

新年
謹賀

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第137号

2025.1.8
発行



年頭のご挨拶

鳥海ダム工事事務所長 沢田 健

年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、日頃より国土交通行政、とりわけ鳥海ダム建設事業の推進に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、気候変動の影響等による記録的な豪雨により、毎年のように全国各地で甚大な洪水被害が発生しており、ここ子吉川においても昨年7月24日からの大雨による出水に伴い、社会経済への甚大な被害等が発生しました。

これに伴い、子吉川圏域流域治水協議会において、関係自治体を中心にあらゆる関係者が協働して治水対策を行う「子吉川圏域水災害対策プロジェクト」を策定し、12月18日にプロジェクトが始動しております。

鳥海ダムについては、「流域治水プロジェクト」において重要なハード対策の一つとして位置付けられており、昨年5月には、鳥海ダム本体建設(第1期)工事を契約し、本格的な工事に着手しました。

用地を提供してくださった地権者の方をはじめ、地域住民の皆様、秋田県、由利本荘市等の関係機関のご協力を頂き、付替道路等を含めた工事を進めているところです。地域の皆様の安全・安心に資する鳥海ダムの事業進捗に向けて事務所一丸となって取り組んでいくと共に、地域としっかり連携を図りながら、「地域に愛されるダム」を目標に地域振興に向けた取組も情報発信させていただきますので、引き続きのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭の神社参拝に行きました

1月7日(火)、事務所長はじめ、鳥海ダム工事事務所の有志職員13名により、由利本荘市内の本荘八幡神社へ年頭の参拝に詣りました。

はじめに神主さんにご祈祷をしていただいたあと、玉串奉納を行い、一年の安全と関係者の健康を祈願しました。

当日は曇り空でしたが、ときおり青空も見えて気持ちよく一年のスタートを切ることができました。



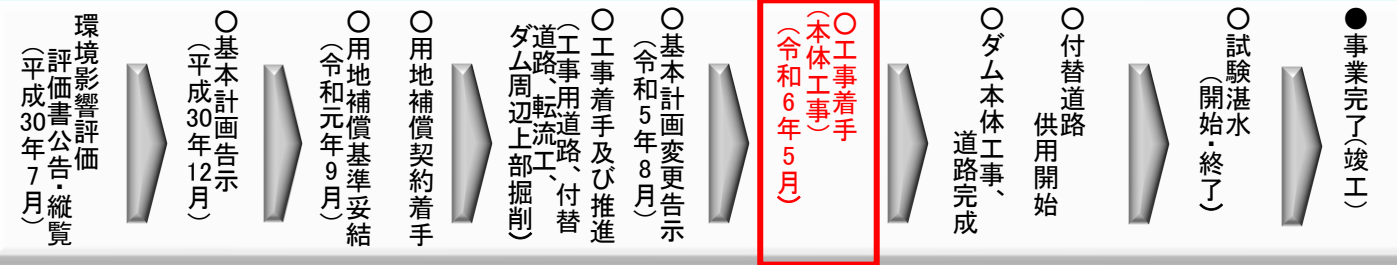
事務所長による玉串奉納



祈祷を受ける鳥海ダム有志職員



鳥海ダム建設事業の流れ



編集後記

令和7年が始まりました。巳年は、「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年、「実を結ぶ」年と言われています。多くの災害で被災した箇所の復興が進み、平穏な生活が送れる年になるよう心より願います。

また、鳥海ダムも本体工事が本格的に始まる年となりますので、より一層、安全に努めて参ります。

本年も鳥海ダム工事事務所をよろしく願いたします。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地
TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451
ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>
e-mail thr-chokai01@mlit.go.jp



WEBサイト



X



YouTube